夕刊
いわき民報
発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部 電３８１
広告専用 １２２２

香り高い……
コーヒー
お陰さまで大へん
ご好評を頂いてお
ります ぜひ一度
御試飲下さいませ
ブラジル
平・並木通り電９９０

養蚕組統合に成功

経営振興へ九十一を十二組に

石城蚕業指導所では二月初旬来、九十一を数える郡内養蚕農業協同組合の統合大計画に着手して来たが、このほど十二組合の合併に成功。近く正式認可をまつて強力な組合組織のもとに養蚕経営の振興をはかることになつた。これは農村経済状態の急速な変化から小規模な養蚕経営は困難な事態に陥ち込んでいたため、時代の推移に順応した組織の整備強化を目的としたもので、常磐、内郷、好間の三合組合を統合したのを始め九十一組合を十二組合にまでしぼる大事業に一件のトラブルも出さず大目的を達成することが出来た。市町別の統合状況次の通り（カツコ内は旧組合数）

平市一（七）勿来市二（十三）四倉町一（五）遠野町二（十六）小川町一（十六）田人村二（十）三和村一（十）川前一（十）常磐、内郷、好間一（三）

防霜対策部を設置

廿日から不寝番で統一的指導

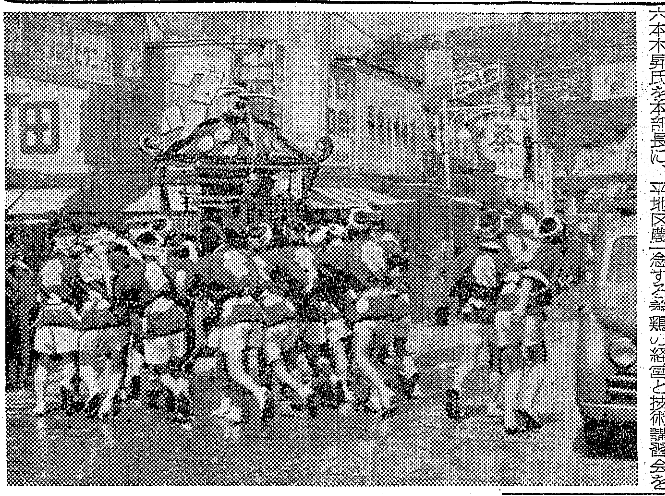
昨年の晩霜で繭五千貫を超える減収被害をうけた石城地方では十八日、石城地方防霜対策本部を設置最も降霜の多いといわれる二十日から五月十日までの二十日、交替不寝番制による統一的な凍霜害注意予報と発生予報並びに防霜の技術的対策を実施することになつた同本部は石城経済駐在事務室主任六本木昇氏を本部長に、平地区農業改良指導所長大和田武男氏を副本部長に選び、経済駐在室、農業改良指導所、蚕業指導所、農地事務所員十七名を以つて組織して警戒に万全を期し、三十二年度農作物（桑、馬鈴薯、果樹）の凍霜害から未然に防止し、農業経済の安定を図ることになつた。

養鶏経営と講習会

権威者を招き五月六日開く

県では県種鶏場創立二十周年を記念する養鶏の経営と技術講習会を五月一日から各地方で行う。石城地方では五月六日午前八時から平市公会堂で開講する。

▼「鶏の飼養と飼料」東北大教授（元国立種鶏場長）農博波多野正▼「育雛技術とバタリー養鶏法」養鶏実際家（神奈川県養鶏連合会長）斎藤虎松氏。



子鍬倉大祭賑う

花吹雪をあびる参詣者

平市揚土子鍬倉神社春の大祭は昨十七日から十八日にかけて行われているが、十八日は朝から好天候に恵まれ桜花に包まれた同神社境内は赤子を抱いた若いお母さん達や子供連れの夫婦などが花吹雪の中で家族安泰と幸福を祈つていた中にはハイヤーで乗りつけ生後間もない赤子をつれて参詣する若い婦人の姿も見られ相当の人出だつた。境内には出店が十軒も並び参詣帰りの客寄せに大童だが運勢を占うおみくじがどんどん売れて行つた。また境内の仮設舞台では昨十七日に引続き両京楽笑会一座が漫談、踊、歌などの余興が公開された。十八日は本祭りとあつて各町内から五名ずつの氏子青年が集り揃いの半てんを着て御輿を担ぎ市内を練り歩いた。

【写真は御輿渡御】

勿来観光協会

勿来市観光協会では十八日午後一時から植田公民館で実行委員会を開いて三十一年度の花火大会の決算報告後、三十二年度の事業計画その他について協議した。

四人が供託を終る

常磐市長選 未曾有の激戦を予想

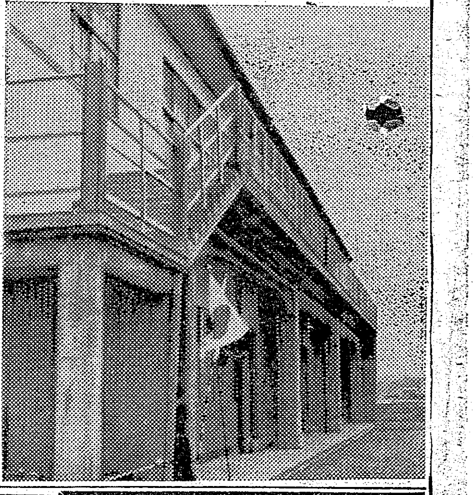
常磐市長選はは廿四日告示、五月四日行われるが、この告示を前にして松本久吉氏が去る八日トツプを切つて二万五千円を供託したがついで同日午後に矢吹荘司氏も供託、この後日野利春氏、磯野清治氏も引続いて供託し、いよいよ四氏の出馬はこゝに確定するに至り四派ともそれぞれ選挙戦態勢の本格的な準備に入つた、告示を前にして早くも前哨戦が展開された型である、その現われとして松本久吉派の選挙対策委員会では態勢強化のため小井戸庄松氏を対策委員長に、青木安雄氏と決定し、さらに松本久吉氏立候補における選挙スローガンについて検討のすえ

一、常磐地方総合開発の促進と五市合併の促進を第一番にかゝげる外▼健全財政の確立、冗費の節約▼諸税賦課の適正と軽減固定資産税の軽減▼厚生福祉施設の完備と失業対策生活保護の万全▼学校施設の充実▼図書館部落公民館、公会堂の新設▼中小企業の振興、商工会議所の育成強化、金融対策の万全▼農業の振興、研究会の設置、園芸、畜産の奨励▼温泉維持対策と観光事業の推進▼駅前拡張上下水道施設、幹線市道、農道の整備などを打ち出し選挙戦開始と同時に逸早くスタートする準備をすゝめているが、また矢吹荘司、日野利春、磯野清治各氏の対策委員会でもそれぞれ慎重に具体方策の樹立をすゝめておるので近いうちに鮮明するが、かくて市長戦は日とともに激烈化して行くことであろう。

廊下の無い最新式

御厩小の校舎が落成

内郷市御厩小学校の新校舎落成式が十七日午後一時より関係者多数が参列して催された。新校舎は木造二階モルタル一九七坪六教室で工費五八〇万円で建てられたもので、文部省規定の復興近世式と呼ばれる建て方で、従来見られるような校舎内の廊下は無く、上下共各教室ごとに直接校庭に出入する出入口があるほか階段室で校舎内での連絡が取れる仕組で、一教室に二カ所に戸を設けて万一に備えている。この形式は郡下ではこの学校が初めてで、県下の最新式学校建築法。なお今工事は第一期工事で続けて第二期工事に移ることになつている。



【郡下初の復興近世式建築による御厩小】

企画庁員調査

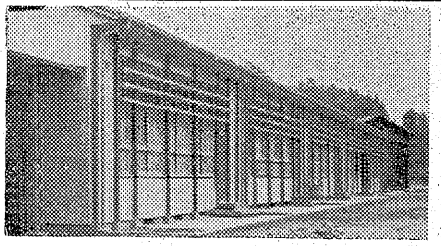
経済企画庁開発部東北開発室総務庁事務官西山貴芳氏は二十六日来平。小名浜港調査費と公庫会社対象事業について現地調査する。

先に石灰石を採掘

八茎鉱山積極的開発へ

四倉町八茎に十五億円をかけ銅、鉄、金、銀の採鉱準備中の日鉄八茎鉱山調査事務所は三月末ですべての調査を完了したので四月から〃日鉄鉱業八茎鉱業所〃と改称し積極的に開発業務をはじめた、鉱石は三十四年度から採掘の予定だが、磐城セメント会社の要求で鉱区内の石灰石を急いで供給しなければならぬことになつたので鉱石より先に石灰石の採掘に着手するものとみられる、なお石灰石を磐城セメント会社まで送るのに私鉄にするか国鉄専用線にするかは石灰石の供給価格に大きな影響があるので磐城セメント会社と国鉄の意見が食い違つている模様である日鉄八茎鉱山の所長は従来通り西脇三樹雄氏である。

完成した田人小校



工費六百余万円で勿来市植田町樋田建設ＫＫ（樋田清氏）が請負着工中の田人村小学校の改築校舎は十七日多数官民を招待し盛大な落成式を行つた。

【写真は落成した近代的校舎】

沼の作溜池にコイを養殖

四倉町白岩鈴木亀治氏らは同地沼之作溜池（水面六反歩）に鯉の養殖を計画しこのほど県に内水面水利の申請をした、県水産課関係は二十二日現地を実査する。

磐城市議会

あす開く

磐城市臨時市議会は十九日午前十時から市役所大会議室で開き、小名浜海員会館設立について審議する。なお十八日午後二時から小名浜海員会館設立準備委員会が市役所で開かれた。

独航船員の賃金きまる

ことしの北洋サケマス本県独航船乗組員（一千五十六名）の賃金が決つた。十六日磐城市小名浜漁協組に船主代表と海員組合小名浜支部柳葉支部長らが集つて賃金交渉を行つた結果次の通り決つたもの

▼船長、月給二万五千円、航海手当一万八千円

▼漁労長、月給二万二千円、航海手当一万五千三百円

▼無線局長、月給一万八千円、航海手当一万五千三百円

▼甲板長、月給一万五千円、航海手当一万二千円

▼甲板員、月給一万三千円、航海手当一万二千円

また歩合は（東カム）一隻の水揚高一千万貫から一千二百万貫未満十%、一千二百万貫から一千五百万貫未満十二%、一千五百万貫から一千八百万貫未満十五%、一千八百万貫以上二十%（西カム）七百万貫から一千二百万貫未満十%以下東カムに準ずる。

独航船壮行会

十九日開く

小名浜北洋船主組合（組合長宮野静翁氏）では母船式サケマス流し網漁業独航船の壮行会を十九日午後六時から小名浜漁協組講堂で開き、北洋祈願祭は二十日午前六時から諏訪神社で行う。

町村会長ら

廿二日に視察

県町村会長会では県内開発事業推進のため東北開発でも最も先進している常磐地方の総合開発状況調査のため、二十二日午前十一時石城財務事務所に県内各郡町村会長評議員が集合、地元の説明を聞いたのち水石山―好間村―常磐炭鉱―小名浜港―日本水素―常磐共同火力発電所―呉羽化学―国道―勿来の関跡を視察する。

天気予報

（十七日）

【今晩】北または南風、晴のち薄曇。【明日】南のち西風で一時稍強く曇時々晴で午後一時俄雨の降ることもある。

海上 今晩はおだやか。明日は風波が高いから漁船は注意を要する

キリン ビールを
始めました
売出し期間中
サラミソーセージ
ハンテン
ローラーデー
の盛合せのオードブルをサービス中
名酒屋 まるた
平市中央通り電一六二〇

電気扇風機は古山電気
平市２丁目

年出
周一
装改
記念大売出
☆期間 4月10日から 30日迄
☆御家庭に喜びをもたらす鈴屋の特価品……連日提供
☆お買上げの方に洩れなく記念品進呈
☆指定商チケツト大歓迎
☆お買物は楽しく経済的に
鈴屋
平市東北電力前 電1788

お花見すし折
お好み調製いたします
…御宴会にどうぞ…
さく味
常磐市湯本駅前新道通り
電（常磐）三六八番の乙

産科
婦人科
外科
赤羽医院
赤羽謹治
磐城市泉 電（泉）二四

建築とブロツク ガラス
村上商会
平・大町電一三〇九

和洋裁用具と御化粧品は
エガワヤ
平市三丁目 電五七六

簡易金融
無担保 信用貸
日掛償還
いつでも直ぐ融資致します
平市新川町三三
電話一四二七番
大陽商事
社長 原下清記

内科
眼科
村松医院
勿来市植田町本町（後宿側）

平市青年団連絡協結成へ

理想社会の実現へ

過去の事は水に流そう

現役陣で協議（下）

司会　問題の中心部となる中央地区はどうかネ。

高崎　実はまだ中央連青はないので私は白銀青年会長として出席した訳ですから、私の発言は白銀青年団代表として聞いて下さい。中央地区は大工町、白銀町、四町目、五町目の四ツから組織されることになりますが、一番組織化されているのは白銀町と五町目です大工町は今自然消滅のかたちで、四町目は会員十二、三名中役員が八、九人で対外的活動はそう活溌とはいえませんが、これを早急にまとめたいものです。その点東西両連青が羨しいと思つている。

司会　しかしそれも何かの切つかけがあれば一本化にすることが出来るんじゃないか？

高崎　この会合を契機として早く作りたいものです。

司会　西部はどうかね。

後藤　私も団長の長谷川さんが商用で小名浜に出張して急に狩り出された訳で何の用意も持つて来ておりません。

矢吹　定刻も大分過ぎているので、ここに折角集つたのだから組織体を作るべく話を進めていこうじゃありませんか。

司会　それはネ。五地区の人達はガッチリ結束して受入れ態勢が出来ているのだが、旧市内の人達は今日は皆新顔許りだし、一番問題となるところだからゆつくり聞いていてやつてほしい。

櫛村　過去の大体は評判つているのだからこの際過去は一掃して生産地と消費地の問題、年令の差の問題など青年運動を新発足する話し合いは後廻しにして、早急によりよい青年連合体を作るように進めて下さい。作ることを先決にして諸問題の協議検討はその後でも遅くはないでしょう。

矢吹　私も市連青当時の役員をやつたことがあり、過去の話については身に泌みている一人で[illegible]だが今は新しい人達で過去にこだわらず話を進めるべきだと思う。

坂本　イヤ、形というものを漠然と作つて結成するというが、やはり各地区ごとの性格や実態を把握した上で、理解し合つた上で進むべきだと思う。

鈴木　私もしつかりお互の実情や性格をつかむ必要があると思う何んでもいいから作つてからというのでは却つて結成後に何らかの形で問題となり解決困難になるのではないでしょうか。後から問題が困難になるのではないか。

司会　しかしだネ。その完全な機運を何時までも待つているというのはどうだろう。これにはチヤンスが必要だと思う。過去の失敗については皆で繰り返さない様盛り上げれば、後日のトラブルになるようなことにそうこだわる必要はあるまい。

大和田　飯野青年団の場合は四月九日の総会で郡連青加入問題を協議したのですが、その席上にも平市連青の話が出まして、旧市内の人達に呼びかけ平市連青結成の話を持ちかけてくれということでした。ところで現在平市には五地地青年連絡協議会がありますが、昨年結成からの説明をしてほしいと思います。

松本　五地区青年連協の生れたのは非常にスムーズなものでした。あれは昨年九月でした、草野青年会が海の家で講習会を開いた時に各青年団体代表を招いたのですがその時我々で横の連絡を持とうということになつてそれからただ二回の会合だけで結成されたのです。全く簡単な生い立ちで、これは我々生産ブロックのもの同志だつたからともいえるでしよう。

櫛村　先き程の坂本、鈴木両君の意見には賛成出来るが、連青に発展させるにはどうすればよいかということまで今ここで話し合う必要はないと思う。私達は団を代表して来ているのだから先ず結成することを決めてからでも、細部の検討は遅くないと思うが？

大和田　それも良いでしよう。五地区の場合にまとまつているからそうもいえるし、また赤井や飯野でも直ぐ取掛れるが、問題は旧市内にあるのだと思う。

櫛村　しかし結成しようというお互の目標を決めてから話し合うべきだヨ。

高崎　私達旧市内のものとしては連合体は如何にあるべきか。それがどう単位団体に好結果をもたらすか、またその必要があるかという根本的なものに立脚してからでないとこの問題に入つていけないと思う。

司会　何故青年団が必要で、その連合体、一本化は何の目的で、それが必要かということになると青年団が生れたことから基本問題を話さなければならない。平市は大字、小字の行政区域が集り大きくなつて構成されているが、そのなかではあらゆる団体が統合直結して同目的に一本化していかねばならない。それは産業、文化、教育とあらゆる団体についていえることで、従つて青年の集りがブロックになるのも同じ目的を持つ青年が手を握つて住みよい平市を作り、平市発展に寄与しようとすることだと思う。それを今後どうすればよいかはそれぞれの人によつて違うが、行動に移すには皆で考えてやればいいと思う。それには勿論我々年寄も応援します。もし皆さんが連合体を結ぶことが出来れば、いわき民報は文化機関として末永く応援してゆきたい。平は常磐総合開発の中心都市といわれる今、市民が個々バラバラで、人の和を欠いていた時には対外的にも力が弱まつてしまう。そこで大切な青年層が今の様にバラバラでは誠に心もとない次第で、情熱と障害を乗り切り得る推進力を持つアナタ方が団結しさえすれば何事でもやり抜けるものです。そりや小ブロック内だけで住んでいれば小さな平和を楽しみ、気は楽だろうが、青年として、また社会人として自分達の障害を乗り切る努力をして始めてモノゴトは達成されるのであります。市街地は農村と違つてお互いの競争が激しいでしようが仕事の競争は別として相互扶助の精神に徹しなければならない簡単にいえばお互が手を握り合う機会を出来るだけ多く作るのだ。

坂本　社長の意とするところは全く同感であります。我々の目的は親睦を図つて理想社会に貢献したいと思うのですが、それぞれ環境が違つているため連合体という強い力の組織に同化出来るかということなのです。ですから連絡協議会ならば話し合いで何とか皆の悩みを解消してゆけるのではないかと思う次第です。

出席者

東部地区	鈴木幸男
西部地区	後藤武雄
中央地区	高崎三良
〃	島高幸
鉄北地区	木田裕
飯野地区	大和田正之
赤井地区	小野丈夫
〃	芳賀義直
草野地区	櫛村正
高久地区	松本兵一郎
〃	本馬元太郎
〃	本馬昭只
夏井地区	大友源左衛門
〃	坂本勝弘
豊間地区	四家富蔵
〃	遠藤忠男
平窪地区	鈴木秋夫
〃	矢吹信和
司会　いわき民報社長	野沢武蔵

（順不同、敬称略）

十三地区から　準備委員を選ぶ

司会　とに角、何とか連青を作ろうという意志のもとに話し合つてもらいたいものだなア。

鈴木　今度の東部連青総会には今日の話や空気を傳えて、東部としての態度をハツキリ決めたいと思います。

大和田　飯野の場合は作れといえば何時でも作ることが出来ますから大丈夫です。

司会　鉄北方部はどうかネ。

木田　私の方でも作ることに異議はありませんが、今月末の総会で役員改選があるのでどうなりますか…しかし私が現役でなくなつたとしても次回にはオブザーバーとして前連協の経過報告はやりたいと考えています。

司会　それがいいだろう。大体話は尽きたと思うんだが、ここで正式な結成準備委員会のようなものを持つことにしてはどうかネ。東部も西部も今日ここではハツキリした態度を打ち出せないから、役員会にでもはかつて態度を決め準備委員会に出ることにすればどうかネ。

高崎　中央地区でももう一度話し合いを持つて今日の空気を傳え早期結束につとめたい。

司会　だから帰つて具体的な意見を決め、案を持ちようてこの次に集るとすればよいだろう。

島　そうしてもらえば、この次は責任をもつて話し合えると思います。

鈴木後藤、私達もそうです。

櫛村　よく判りました。いわゆる正式な準備会をもつことになつた訳ですネ。それじや一歩進めてその準備委員のメンバーを決めても差支えないでしよう。

矢吹　私もそうです。この次は旧市内の方にもメンバーを決めて集つて頂き正式な連絡協議会結成準備会を開くことにすればもつと前進す[illegible]とになります。（そうだそうだ）

坂本　私はもう少し慎重に考えたい。それは我夏井連合青年団は郡内は勿論県下にも優れたものだと自負しているのですが、現在大きな悩みに到着しています。それは団員の意識が総体的な青年団組織でないとついてゆけない。事業計画にもついて来ない。今度新役員のもとに運営方針や機構を百八十度転換して団員活動をクラブ活動にもつてゆくようにした訳ですが、団員全参加の連合体になつた場合、我々役員としての責任を完全に果してゆけるかという問題が生じるのです。連協ならそれぞれの悩みを話し合つて解決出来るでしようが、連合体になつて全員を掌握出来ないようでは困る。勿論私個人としては連合体には賛成なのですが…

司会　それはどこの団体にもあることで、一人でも団員が多くその線に添うように努力する以外はない。内部運営についてはまた別に個々で話し合う機会を持ちたい

櫛村　何処でもそうですヨ。互に幹部がよく話し合えば下部組織にまで徹底することが出来ると思うからこそ連合体をつくりたいと願つているんですヨ、我々は…

司会　結論として平市青年団連絡協議会結成準備会をつくることに賛成ですネ。今決つているのは夏井、豊間、高久、草野、赤井、平窪、飯野の皆さんだが旧市内の東部西部、中央、鉄北は一応保留ということにして、団に帰つて参画するよう努力してもらおう。そして十三地区から準備委員各二名を選んで、皆さんの都合が良いといわれる二十七日午後二時から準備委員会を開くことにしましよう今後の会合の場所にはいつでもこのホールを解放します。サテ、私はこの辺で退場した方が今後皆さんの話し合いに誤解を招かないでいいと思うんだが、それで結構ですネ。

四家　イヤ、それじや佛を作つて魂つくらずになつてしまう。

櫛村　ここまで来て漸く声をあげようという時に産婆が逃げちや困る（そうだ。そうだ）

司会　それでは結成されるまで準備会の間は円滑油として大馬の労をとりましよう。長い間有難うございました。

ズック百足　学童に贈る

春の遠足シーズンを迎え磐城市本町六二小島ゴム店々主小島喜也さん(三〇)は家庭の貧しい児童にあげて下さいと学童用ズツク靴百足を十六日、市福祉事務所に寄託した。

小島さんの意を汲んでさつそく小名浜第一、同第二の両小学校と市内保育所に届けた。頂いた児童たちはこれで皆なと一緒に遠足に行けると大喜び。市福祉事務所では小島さんに感謝状をおくつた。【写真は小島さん】

商工

＝袋屋本店で宣傳車購入＝　平市五丁目袋屋本店ではこのほど一九五七年型プリンス宣傳カーを購入。

＝民劇で婦人優待週間＝　平市民劇では二十日より上映の「うちの女房」を記念に婦人優待週間として二十日から二十三日まで婦人は二割引料金。

＝茶目やでポロシャツ販売＝　平市駅前白銀通り茶目やでは敷島紡績直入荷の「ポロシャツ」の販売開始。

温泉に招待

窪田の売出し

勿来市窪田町では窪田商店会が主催で桜祭りの大売り出しを去る五日から開始し買上げ百円毎に二枚サービス券を進呈し、三百枚で緑の温泉街に招待するというので人気を煽つている。

臨時工募集

錦工場で

呉羽化成錦工場では此の程十八才から三十才までの臨時工数十名を採用する事になつた、此の臨時工は定期昇格の試験もあり職員になれる道も開けている、内容は薬品工、運転工、紡糸工、補助要員となつており日給は十八才まで二三〇円、十九才二四〇円、二十才以上二五〇円、希望者は直接錦呉羽化成工場又は植田職業所へ申込まれたい。

宝石入りの
三菱ミシン　家庭用標準型　1000円月賦
期間3月16日から4月25日まで
お手軽でしかも割安な価格でご奉仕致しております
★JISデミング賞受賞最高峰の品質★
★三菱電機ショウルームを開設★
草野ミシン商会　ミシン部　電機部
平市南町通り（大黒屋本社前）電960

三馬弘進の　靴　合羽　丸高　TEL 649

歯科一般
森合歯科医院
診療所植田町本町　電七一
自宅植田町後宿　電一七七
院長　森合芳男
副院長　森合通雄

名入　本染　綿風呂敷　と　おぼろ　タオル
平・五　電五五八　馬目染工場

外科
胃腸科　泌尿器科　性病科
真木医院
平市南町（公会堂通）電話一二九五番

会津清酒
大和川　やまとがわ
平・材木町　大喜多や　電1722

あみもの生徒募集
学則呈上
東京文化編物学院平分室
平市三丁目平和通り　三浦ミシン店階上電八六四

整形外科　外科　内科
金成医院
金成桂一
平市鎌田町電八二六

貴女に心から奉仕する…
ハリウッド
平市・三幸デパート二階・電1327

眼科
▼労災保険指定
安田医院
平市紺屋町電一一二五

あこがれのテキサス洲大学へ

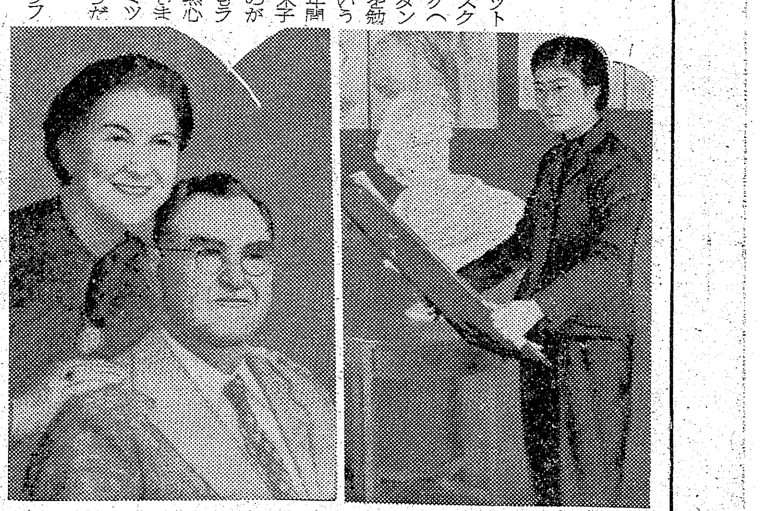
油絵研究に武子さん

老農場経営者の招きで

西部劇の大好きな十八歳の少女があこがれていた北アメリカ、テキサス州に同州の首都エルパソ市長のとりもつ縁で五月早々に渡航できるという素晴しい話が磐城市にある。話題の人は同市泉町字泉一六〇文房具商堀内武夫さん(五〇)の長女武子さん(一八)=去る三月磐高卒業。かねがねあこがれていたテキサス州の首都エルパソ市長直接にペンフレンド紹介依頼の手紙と好きな油絵を送ったのが昨年七月下旬。この事が地元新聞に大きく報じられ「貴女のすぐれた油絵の才能には感心しました。渡航費学費など一切の費用を負担するからアメリカのウエスタン大学に入つて絵を勉強しませんか」というペン・フレンドの老農場経営者同市F・Dラットクリフイーさん(六一)からの招きの便りが間もなく武子さんの手許に届いた事にはじまる武子さんは〃まさか〃と当時は半信半疑だったがそのごの文通でラットクリフイーさんが邦人一世の書いた日本文の紹介状を同封してくるなど武子さんの渡航について真剣に考えていることが判つた。「渡米して大いに油絵を勉強したい」と武子さんは渡米を決意、家人の承諾もあつて渡米の話はトントン拍子に進んで、アメリカ領事館の身体検査合格証明書を添え手続した結果十六日外務省から旅券の交付があつたもの。パン・アメリカン機の座席が決まり次第、五月五日出発の予定。

父親武夫さんの話によると武子さんは特に馬、犬などの動物の油絵を得意とし渡米後はラツトクリフイーさん方からハイスクールに通つて西部のスラング(へ俗語)を学び次いでウエスタン大学に入学油絵はじめ語学を勉強することになつているという留学期間はとりあえず五カ年間

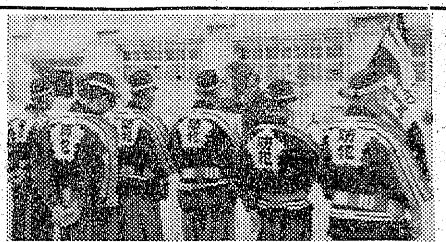
父親武夫さんの話=武子は末子で一人娘なので遠く手放すのが何となく淋しかつたが本人もラネトクリフイーさんも余り熱心なので渡米させることを許しました。こんでは思い切つてミツチリ勉強して貰いたいと思うだけです」



【写真は堀内武子さんとトクリフイーさん夫妻】

ハッピ新調

磐城防犯協で閲団式



【写真はせい揃いした防犯協会江名支部員】

磐城市防犯協会江名支部=支部長坂本菊治氏(五九)会員百六十名=の閲団式が十七日午前十一時から同市江名中学校々庭で行われた。市防犯協会長(市長)代理、長瀬議長が支部員百余名を検閲し草刈署長の祝辞が述べられた。

同支部では発足一カ年を記念して支部員全員の制服(ハッピ)帽子=一揃分八百円=を新調し青少年の不良化防止、問題青少年の補導、火災時の消火協力をはじめ詰所三カ所を設けて毎夜支部員四、五名が出動し一時間ごとに受持区域を巡回、火災、盗難の警戒にあたつているなどめざましい活躍を続け市民から感謝されている。とくにこんど新調したハッピの背には〃防犯〃と白で染め抜き、階級章は〃安全〃を示す黄色を使い裾には〃じつて〃を配した立派なもの

制服(ハッピ)のある防犯協会は県下では同支部だけ。支部旗と班旗もできた。江名区域を九班にわけ江名地区(一班―三班)折戸、岸浦、江之浦地区(四―五班)中之作地区(六班)永崎地区(七―八班)上下神白地区(九班)とした。

常磐で贈る

大火罹災者へ

常磐市社会福祉協議会は内郷市宮町の大火罹災者に救援品を贈ることになつたが、最初の予定を変え保護世帯を対象とすることにして十七日金五千円、白米二斗、衣料品九十点とし内郷市役所に寄託した。

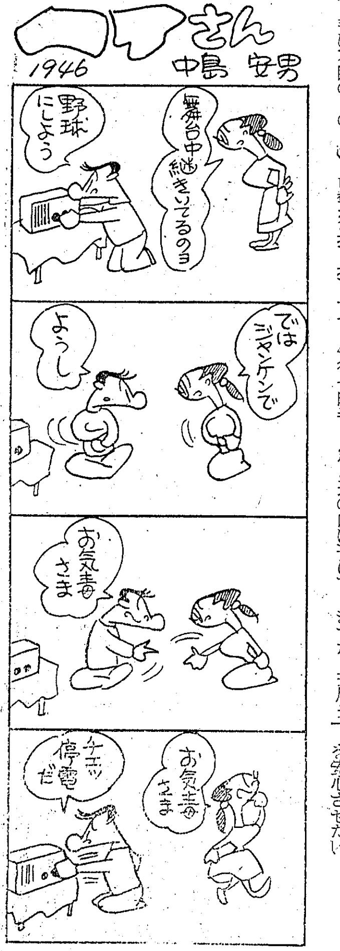
怪漢現われ山狩捜査

内郷市民　ノイローゼ気味

内郷市は去る十四日の宮の大火以来、市内に放火のデマが流れ飛んでいる為、警察、消防團で昼夜の区別なく必死の警戒を続け不安を取り除こうとしているが、デマに乗せられた市民は荷造りを行い、何時でも持ち出せる用意までし木刀片手に不眠のものものしい警戒を続けている。警察の広報宣傳活動にもかゝわらずデマは出る一方消防署には不安気な市民から「今度は私の家が燃えるそうですが、どうしたらよいでしょうか」と連絡の電話が引きも切らず、消防團員もノイローゼ気味となつている折も折、十七日午後七時半ごろ宮町代四五弁野みつさん(三八)と長男宏君(一四)が小用のため家の外に出たところ、ふだん人気の無い場所の垣に薪が積んであり暗がりに人影を発見し、人を集めるため、「火事だ!」と大声で連呼したため人が集つたところ、怪漢は町田付近の山に逃げてしまつた。五尺五六寸位現場には空のマツチ箱があつたという宏君の話に、スワ放火魔が現われた、と内郷署、機動隊平分遣隊から二十名と地元消防團百名など約二百名が町田地区の山狩りを行つた。自動車のヘッドライトで山を照らし、手には棒を持つて、シラミつぶしに約二時間にわたり捜査を続けたが、それらしい姿は発見出来なかつた。町田の反対側の部落では犯人がこちら側に逃げて来るという知らせに来たら殴り殺してやる。といきり立つていたが怪漢は現われず、デマがデマを生み「犯人は捕まつた」とか「いや明日はどこが火事になる」というまことしやかなデマが再び市民はおびえ切つている。今度の事件に対し草野内郷署長は

打ち続くデマにサツカクを起したのではないか、しかしこれ程まで市民を恐怖のドン底に落し込んだことは警察として申し訳が無い。一日も早く解決し市民を安心させたい。

と語つていた。


さん
1946
中島 安男
舞台中継きいてるのヨ
野球にしよう
ではジャンケンで
ようし
お気の毒さま
お気の毒さま
チェッ停電だ

忙しい社長の執務も

秘書電話で

四月から新しくサービスすることとなつた電々公社御自慢の秘書電話は一本の電話線に社長用電話と秘書用電話を取付けお互に連絡したり、よそと通話したり、切り替えたりできる大変便利な電話で会社などでは特に喜ばれている。この装置はどの電話機でも取り付けられる。

1、社長にかかつて来た電話も秘書がその電話機を使つて取次ぎができる。

2、かけて来た人を待たせておいてその電話機で社長と秘書が通話をよそへもらさずに打合せができる。

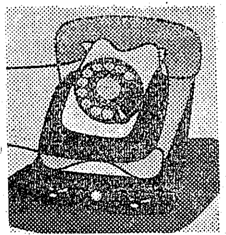
3、必要なら通話中に秘書がわりこんでメモをとることもできる。

4、社長と秘書はいつでも自由に通話ができる。

この他、大変便利で高率的に使用でき、さしこみ電話=電気スタンドのように自由に持ち運びできる電話

メモ電話=電話でお話をしながら両手が自由に使える電話

などいろいろの電話サービスを用意している。くわしくは平電話局営業課へ問合せればよい。



【写真は秘書電話】

茨城高と平

商、磐高試合

来る廿一日

茨城高校野球部は来る廿一日の日曜日に来平磐高グランドで左の通り地元軍と試合する

▼第一試合十時半より平商▼第二試合午後一時より磐高

なお廿八日には昨年東北で優勝した仙台二高軍が来平地元軍と対戦する。

野球審判協

常磐で結成

常磐市野球審判協会結成準備委員会は十六日夜市役所で開き結成することになつた、会長金士順二氏庶務村上有氏、事務所を長岡運動具店に置くこと、規約などを決めた。

採炭夫重傷

十七日午後二時半ごろ双葉郡広野町鍋塚炭鉱一斜坑内で、採炭夫小林正義さん(三〇)は炭車にハネられて腰を打ち、脊髄脱臼の全治二カ月の重傷を負つた。

暴行で坑夫挙る

平署では十八日朝平市大字赤井字不動堂日曹赤井炭鉱社宅八号採炭夫山本五郎(三四)を暴行の疑いで逮捕した。山本は十七日夜八時半ごろ平駅前で平市新川町三三鳶職高橋義夫さん(三五)に対し何の理由もなく殴る蹴るの乱暴を働いたもの

疑似赤痢　磐城市汐入三三日雇大内守夫さん(三八)は十七日疑似赤痢で隔離された。

常磐の入賞者

仮装など

常磐商工会議所の桜まつりの仮装コンクールは❶❷等はなく❸浦島(高橋洋品店)❹伊那の勘太郎(湯浅)❺ピエロ(大和田呉服店)また店頭照明コンクールは❶クツミ菓子店❷塩屋呉服店❸八矢時計店と決つた。

万年筆を贈る

宮の罹災者へ

平市三丁目岡万年筆岡時保氏(四三)は十七日、内郷市宮町の大火罹災者に万年筆二打、インキ二打を見舞品として贈つた。

父**難波功助**儀永らく病気療養中の処薬石効なく四月十四日午前一時三十分死去致しました　茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申上げます

追つて告別式は四月二十日午後二時自宅出棺正内町照岸寺に於いて相営みます

昭和三十二年四月十八日

平市正月町二四

喪主　**難波国夫**

親戚総代　難波清

友人総代　猪狩精治

弊社々長**難波功助**殿永らく病気療養中の処四月十四日午前一時三十分死去されました　茲に謹んで御通知申上げます

追つて告別式は四月二十日午後二時自宅出棺正内町照岸寺に於いて相営みます

昭和三十二年四月十八日

平市正月町二四

合資会社　**難波紙店**

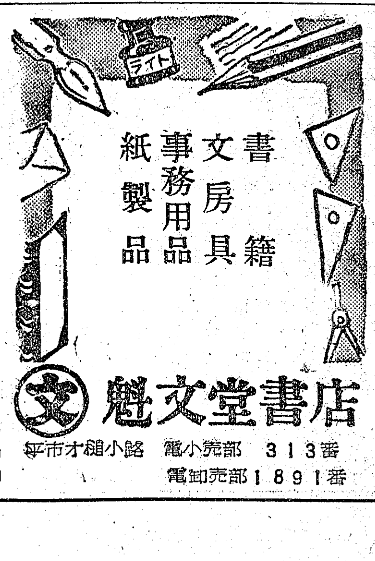
社員一同

花散りなばと客や待つらん

このお花見には店も食堂ももの凄い混雑でさぞ失礼な事が多かつたことと深くお詫び申上げます。これからはふだんに戻ります故ぜひ又お出かけの程を

○二色ソフトクリーム　四〇円
○あんみつ　三〇円
○大ビールおつまみ付　一三〇円
金曜サービスだんご　一串七円

小名浜
平市
藤越



書籍
文房具
事務用品
紙製品

文　魁文堂書店
平市才槌小路　電小売部　313番
電卸売部1891番

★燃えないベニヤ板★　★ノザワスレート製★
アスベニヤ
特約店　大谷建材店
平市紺屋町電三二六六

花見の寿司と料理の折詰は!
多少に拘らず御用命下さい
松ケ岡公園下に
売店を開きました
電二三九九番
食道楽
にた川
紅小路店　電一四五六
才槌小路店　電一〇二一

★楽器
楽譜
豊富
軽快なリズム!
オルゴール各種
三幸楽器部
平三、電五〇六・一三二七

花を愛する人は
心清らかだと申します
菅波食品生花部
平市田町 電939

靖国へ遺児代表

郡下から十二名参加

靖国神社昇殿参拝は県下から六十四名の遺児（中学三年生だけ）が参加するが、石城地方からはうち十二名が参加する。出発は二十二日平駅午前十一時発。二十三日は明治神宮、靖国神社昇殿参拝ののち、皇居参観、二十四日は上野動物園、国際劇場を見物、二十五日帰郷する。平駅着午前二時。参加者次の通り。

▼平市梅香町七ノ九森山英昭▼平市中神谷字瀬戸三六志賀園枝▼内郷市綴町字町の内一五渡辺了彦▼内郷市内町堤田七八小川美代子▼勿来市山王町神申蛭田正文▼勿来市山田町字安行平山順子▼常磐市大字湯本字日渡六〇五十嵐義博▼常磐市字宗海一七八山本民子▼磐城市釜戸字表前八九江尻トシ▼磐城市江名字南町二四坂本清一▼田人村大字旅人字熊倉二六緑川一▼三和村下三坂南作五三根本セイ子

ボーイ・スカウト指導者講習会

二十七日から小名浜公民館で

ボーイスカウト指導者養成講習会は日本ボーイスカウト県連盟主催で行われる。二十七日から二十九日までの二泊三日。場所は磐城市小名浜公民館。講師は県連理事長二階堂誠一、県連コミッショナー宮崎義宣、石城地区コミッショナー山崎博文、その他各隊リーダー。講習内容は❶ボーイスカウト教育の概説、歴史、国際関係、組織❷班制度、進歩制度、三ツの誓、十二のおきて、指導者心得隊の設立と運営❸野外生活、学校教育との関係❹ゲームと歌❺営火❻結索法❼救急法❽開拓作業❾集会❿ハイキング。受講資格は満十七才以上の男女なら自由。受講料は二百円携行品は毛布、防寒具、ネッカチーフ又は風呂敷一枚、ロープ（四米以上）筆記用具、洗面具、米一升二合（二十七日は昼食携行）申込みは二十六日まで。申込み場所は磐城市第一隊高橋保治宛（磐城市高山一八〇、電二四六）又は平市平和通り茂木カメラ店内、ボーイスカウト石城地区本部山崎博文（常磐市中央通佐野屋旅館、電一二）

いわき俳壇

青柿会句抄

四月三日例会　英一居

渡辺何鳴選

古田部　素子

さらさらと若布の砂や紙に落つ
春ショール任地の児らの目の集う
ほゝえみや春のショールにくちびる触れて
中年の春のショールの派手にして

吉田　茂堂

草餅や紅のくぼめるあたゝかさ
雪柳教えられたるまゝに挿す

青木　英一

春ショール久々に師を訪ね来し
若布汁ただ深々とすゝりけり

御代　武久

草の餅老の母そわ摘み来しと
雪柳かほど散りしを掃かでおく
味噌の香のふくよかにして若布汁

酒井　蟬子

若布売呼びとめて妻針を置く

渡辺　何鳴

烈風に春のショールのもつれたり
春ショール教師の和服めずらしく
雪柳はなはだ散りし風雨かな
柳雨をふくみて枝重なる
若布刈舟潮にしたがい遠ざかる
砂若布砂こぼしつゝ量らるゝ
つゝましく女教師らしき春ショール
一日は雛えの草の餅とせり
草餅の草に染まりし白洗う

アイスクリームの歴史

アイスクリームは何時頃からどのようにして出来たのでしょうか…それは旧約聖書の中に雪で飲料を冷したり、天然氷を貯えたりしたと云う記録がありますから、この頃から氷と食物との結びつきがはじまったものと思われます。日本では十三世紀頃（約七百年前）のマルコポーロの有名な「東方遊記」と云う本の中に氷で冷した飲食があったと云う事が紹介されています。

その後一五九三年フランスの王室の婚礼にイタリヤ人の料理人がフルーツアイスクリームを食卓に供してからパリーの人々にアイスクリームが非常に拡まりました。一八五一年にはアイスクリームはヨーロッパからアメリカに渡ってジヤコブ、フアツセルと云う牛乳卸売業者が、ボストン、ニューヨーク、セントルイス、シカゴ、シンナチ等にアイスクリーム工場を設けて製造し始めました。これがアメリカのアイスクリームブームのきっかけをつくりあげたのです。

日本でも明治二年六月に町田房造という人が横浜でアイスクリームを売出したのが始まりで、大正時代には都会で盛んに食べられるようになりました。昭和になって大企業の乳業会社が本格的に大量生産に乗り出しはじめましたので今では誰でも知らない人がない位に発展致しました。特に二、三年前よりソフトアイスクリームが盛んになって、都市の到るところに見られるようになりました。又アイスクリームの種類も数多くなって品質も好みも進んで、夏でも冬でも一年中通して食べる様になって来ました。

（マルサ提供）

×

市民の相談室

学生の長髪は認めないか

―学生らしさと父兄の負担も考慮―

（問）私達高校生は何故長髪にしてはいけないのでしょうか。都会では長髪にしているところもあるのですから私達にもその位の自由は欲しいと思います。

（平市内一高校生）

（答）これは学校によって違いますが、郡下の高校では殆んどが長髪にしない方針でいるようです。学校としても規則には長髪にしてはいけないとは載せていませんが、青少年の勉学とか体育の場合を考慮して校外補導連合会や校長会でも長髪にしないことを申合せています。三年生の三学期ごろに就職が決定している者にはやかましくは言っていません。そうした生徒があれば納得のゆくまで話し合うことにしています。勉強や体育の他にも無駄な費用を父兄にかけさせないという見地からと青年らしくさせるという意味もある訳です。

（橋本磐高校長）

平の母子相談

三月は四六件

平福祉事務所に母子相談員松崎いくよさんがいる。相談事項は母子家族のあらゆる問題を親切に話合ってくれるが、三月中の相談数は四十六件だった。相談内容は▼子女の就学資金について五件▼就職相談一件▼児童の養育一件▼その他十五件、このほか商売をしたいというので継続的に相談にきているのが二十三件。母子家庭でタバコ屋をしたいというのが多く、その営業許可は優先的である。だが資金が多くかゝるので、困っているという相談も多い。

名店裏街道（うらばなし）

木の実のいわれ

名前をつけることはムズかしい。人名にしろ、店名にしろ、その栄枯盛衰を支配するのは名前によるという考えから、画数だの、音感だのと気をつかう。平市中央通りのお好み焼「木の実」は、いわゆるゴンケさまにもみてもらって、あれこれ検討の末、どうにも良い名がないので、「お好みなんだから木の実がよかろう」というワケで決まった。〃木が実る〃に通じ縁起も良い。そこで俳優の木暮実千代、大木実、藤木の実などに色紙をおくって、サインを願った「木の実」は以前「ミツキー」というバーであった。偶然だったが、「木の実」を逆に読むと「ミツキ」に通ずる。前の店はよくなかったから、今度はその逆なら縁起もよいだろうとの解釈も生れた。木の実の主人曰く「名前は自分の好きな字が一番良い」と。

養蚕講座を放送

二十二日からNHK第二放送に養蚕講座が放送される。いずれも午後七時十五分から三十分まで。

▼二十二日「桑を霜から守る」県蚕糸課技師大久保清▼二十三日「桑の苗作りは自分の手で」県蚕業試験場技師天野喜次▼二十四日「稚蚕共同飼育のかんどころ」県蚕糸課技師杉浦紀三郎▼二十五日「繭の増産について」県蚕糸課長田中市男。

生活のメモ帳

ホウキがナギナタみたいに曲ったら、塩水で洗って吊しておくと直ります。

今晩のラジオ

18日

◇NHK　一〇四〇KC
六・〇〇　子供ニュース▼三太の大手柄▼おやおやなあに
六・三〇　一丁目一番地
六・四五　川柳コント
七・三〇　即興劇場
八・〇〇　浪花演芸会
八・三〇　天晴れ風来坊「大和の春の巻」
九・三〇　話の泉

◇ラジオ福島八〇〇KC
六・一五　赤胴鈴之助
七・一五　うたうダイハツ三輪車
七・三〇　歌のトランプ
八・〇〇　民謡うたの旅
八・三〇　サロンパスの浪曲
九・〇〇　平凡アワー
九・三〇　甚兵衛アワー

運転者試験

県警本部では五月の自動車運転免許試験を次の日程で平試験場で実施する。なお磐城署ではバイク運転許可試験を二十五日行う予定

▼二十八日―三十日まで実地試験

▼二十一日、筆記試験

民報映画案内

◇平市　二十三日まで
★世界館（七・〇二）まだら蛇（八・三八）夜の河
★東映劇場（七・一〇）不良女学生（八・四五）第十三号桟橋
★ひかり座（六・一〇）河の女（八・一五）ピクニック（二十二日まで）
★平館（六・五五）愛ちゃんはお嫁に（八・三五）花は嘆かず
★聚楽館（七・〇〇）水田地帯（八・五五）ならず者部隊（二十二日まで）
★民劇（六・三〇）美貌の都（八・一七）雨情（十九日まで）
★平文化ニュース（八・四五）マンガ　北極ものがたり（二十日まで）

◇常磐市湯本　二十二日まで
★湯本座　夜六時三〇分　知りすぎていた男　雨情
★三函座　夜六時三〇分　正義派　朱雀門
★常磐座　夜六時三〇分　地獄の戦線　征服者（二十日まで）

◇磐城市小名浜
★国際　夜六時五〇分　大番　知りすぎていた男（二十二日まで）
★磐城座　夜七時二五分　リングの女豹　慕情の河（二十三日まで）
★金星座　夜七時　街燈　白磁の人（二十日まで）
★銀星座　夜六時三〇分　見知らぬ人でなく　果てしなき蒼空（十九日まで）

◇勿来市植田　十九日まで
★東映　夜七時　大名ばやし　喧嘩社員（二十一日まで）
★菊田館　夜七時　空行かば　朝焼け富士
★うえた館　夜七時　男の花道　東京よいとこ　信号は赤だ

100貨店

好きだ、好きだと想っている人に偶然、街角あたりで遇ったとする。するとドキーンと心臓の鼓動が高鳴り、頬がやゝ紅潮するのを憶える。何故だろう。小説「大番」の主人公牛ちゃんは、何ごとにもおどろきをみせないくせに、初恋の可奈子に遇うと、心臓の動きが早鐘になるばかりか、ろくろく話もできない。心臓は誰しも同じように出来ているらしい。人間にはこのオドロキが貴重である。滅多に感じられぬからである。かくて恋は生れ始める。このオドロキのない恋はニセとも云える。ものはアタマで感じ考えるのだが、これは心臓で痛く感ずる。生理的に感ずるだけにウソがつけない。不思議なことに春になると草花の芽がもえる。何故だろう。だが自然はそうなっている。さからえぬものが真実なのである。

（龍人）

誕生日の運勢　三世相

十八日生　賢明であり、思慮も深く且つ精力的であるが、四十才代尚苦労の中に居る人もある。勤め人等が適職である。又財産のある家庭に生れた人は順調に発展する。

平さくら祭協賛★奉祝子鍬倉神社大祭
特別優待割引券
この券を切取って
御持参の方に限り
大人　55円
（総天然色）
まだら蛇　長谷川一夫　美空ひばり
（総天然色）
夜の河　山本富士子　上原謙
17日から23日まで
世界館

看板とネオン　平AD社　TEL1300

かっぽう　開花

新しいDPは富士

花の紫苑　シエン　平市一丁目　電1406

DPの専門店　くわな　平・二丁目

たからわた
平製綿株式會社　電748・1958

料亭　小富　電二〇二番

開花亭のパン

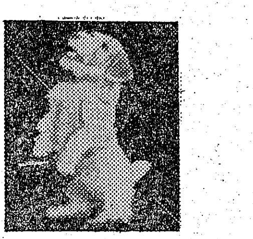
クリーニング　洗張・防水　小松崎　平舘前電1343

DPはタナカ

肛門科　外科　上田醫院　平市南町（平局裏通り）電話二一五番

オグラ　トリス　バー　T.2213

矢ヶ崎犬猫医院
獣医師　矢ヶ崎有信



★お電話下されば遠近にかかわらずすぐお伺いいたします
平市鎌田　電（呼）1275

第一タイヤ
丸石の自転車
代理店
小名浜　北郷輪店
小名浜大原　鈴木輪店
江名　村山輪店

クスリは武田薬局　電709

耳鼻咽喉科　高柳医院　高柳博明　平駅前電一一二

印刷工急募　▽職種機械工▽文選工（男女不問）▽製本工▽各一名▽委細面談　平市一丁目七　電話一〇九番　渡辺印刷所

男子　▽店員▽年令二十五才迄▽小型自動車免許ある方▽住込　平市五丁目電五一大谷薬本店

女子　事務員▽年令二十才前後▽高校以上▽珠算堪能な方▽通勤住込自由　平市五丁目電五一大谷薬本店

プレス見習工▽二名▽中卒▽通勤可▽給委細面談　常磐市湯本駅前（常磐）四一〇番　小沢ネーム

急募　▽時計技術者▽特に小物技術に優秀な方▽経験五年以上▽履歴持参、要保証人　平市五丁目電一九五金光堂